バッゴー

バ　ッ　ゴ　ー

茨城県レクリエーション協会

【オフィシャルルール】

競技時間が設定できないので，実施時間の制限を設ける必要があるような活動（例えばスポーツイベントなど）には向かない。日常の活動など時間的な余裕がある場合にオフィシャルルールで楽しむことができる。

■　ルール説明　■

（1）２つのボードを向かい合わせで設置し，１チーム２人（合計４人２チーム）でゲームを行う。

（2）それぞれのチームのメンバーが２手に分かれて，どちらか任意のサイドからゲームを始める。

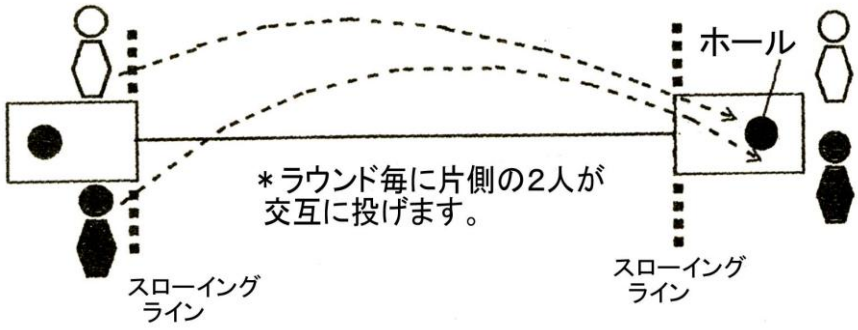
（3）じゃんけんで勝ったチームが，先攻か後攻か，あるいは投げるポジション（自分サイドにあるボードの右側かを左側かどちらから投げるか)のどちらかの権利を選択できる。じゃんけんに負けたチームは，勝ったチームが選ばなかった権利を選択できる。

（4）ボードめがけてバッグを投げることでゲームがスタートする。投げる際にスローイングライン（自分側ボードの前面の延長線上）を踏み越えてはいけない。バッグは各チームが交互に投げる。(下図参照)

（5）それぞれのチームが４個のバッグを交互に投げる。終わったら１ラウンドを終了し得点を計算する。(得点の計算方法を参照)

（6）次のラウンドは，もう一方のサイドの人が同じようにバッグを交代に投げる。その際，前のラウンドで得点を取得したチームが先攻で，投げるポジションは前のラウンドで負けたチームに選択権がある。

（7）どちらかが 21 点取得するまで続ける。



■　得点の計算方法　■

(a) ２１点を先取したチームが勝ちとなる。
　＊時間に制限があるときは１１点先取にしたり，ラウンド数を限定したりしてどちらかのチームが得点を取るかによって勝敗を決める方法もある。

(b) ホールに入った場合＝３点，　ボードの上に乗った場合＝１点

(c) １ラウンド毎の両チームの合計得点の差を，得点の高かったチームが取得する。
　〔例えば〕Ａチームが　（１個のバッグがホールに入り）＝３点
　　Ｂチームが　（２個のバッグがボードに乗り）＝２点　　の場合
　　１ラウンドのスコアは，Ａチームが１点取得　することになる。

(d) ボードに乗っている相手チームのバッグに当てて穴に入れた場合，自分のチームの得点になる。

(e) ボードに乗っている相手チームのバッグが，振動によって穴に入った場合は自分のチームの得点になる（投げたバッグがアウトでも得点となる）。

《得点にならない場合》

（１）バッグを投げるときにスローイングラインを踏み越えた場合
（２）バッグがボードから落ちた場合
（３）バッグが床面に触れている場合
（４）相手チームによってボードからバッグを落とされた場合

バッゴ―スコアカード

チーム名			ラウンド得点	チーム名		
選手名			1			選手名
			2			
			3			
			4			
			5			
			6			
			7			
			8			
			9			
			１０			
			１１			
			１２			
			１３			
			１４			
			１５			
			１６			
			１７			
			１８			
			１９			
			２０			
			２１			
	ボード点	スコア			ボード点	
		両チームのサイン				